

事業収入減少比較表【創業・新規開業特例】

(宛先) 松山市長

対象月となる令和3年6～9月との比較を行うことが困難である令和元年6月2日から令和2年11月30日までの間に創業又は新規開業した中小企業者等

以下の①、②のいずれかをチェックし、満たす要件を記載。

①令和3年6～9月のいずれかの月の事業収入が、法人を設立した年又は開業した年の月平均の事業収入と比較して、30%以上減少している。

(1) 令和3年6～9月いずれかの月の月の事業収入

【月】	___月
【事業収入】	_____円 ……ア

(2) 法人を設立した年又は開業した年の月平均の事業収入

法人設立又は開業した年月日	法人を設立した年又は開業した年の年間事業収入	月平均事業収入
___年 ___月 ___日	_____円	_____円 ……イ

$$[(\text{円(イ)} - \text{円(ア)}) \div \text{円(イ)} \times 100] = \text{___}\% (\geq 30\%)$$

②令和3年6～9月のうち任意の連続2か月の月間事業収入が、法人を設立した年又は開業した年の月平均の事業収入と比較して、各月が連続して15%以上減少している。

(1) 令和3年6～9月のうち任意の連続2か月の月間事業収入

【月】	___月	___月
【事業収入】	_____円	_____円 ……ア

(2) 法人を設立した年又は開業した年の月平均の事業収入 (売上)

法人設立又は開業した年月日	法人を設立した年又は開業した年の年間事業収入	月平均事業収入
___年 ___月 ___日	_____円	_____円 ……イ

$$\text{㉑} [(\text{円(イ)} - \text{円(ア)}) \div \text{円(イ)} \times 100] = \text{___}\% (\geq 15\%)$$

$$\text{㉒} [(\text{円(イ)} - \text{円(ア)}) \div \text{円(イ)} \times 100] = \text{___}\% (\geq 15\%)$$

※㉑の(ア)には、連続2か月の早い月の事業収入。㉒の(ア)には、遅い月の事業収入。(イ)は㉑㉒共通。

上記内容に相違ありません。

年 月 日

(申請者)

名称又は屋号：_____

代表者役職・氏名：_____